

令和4年度学校評価アンケートの結果について

12月に保護者の皆様、生徒のみなさんに実施していただきました学校評価アンケートの結果をお知らせします。保護者の皆様のアンケート回収率は50.1%(昨年65.6%)でした。調査へのご協力ありがとうございました。電子媒体を活用した際に、より多くの方々に答えていただくために必要なことを次年度に向けて研究します。

評価の基準は、「成果が現れた・あてはまる」と「どちらかというとな成果が現れた・どちらかというとなあてはまる」の回答の合計を、おおむね良好と判断できる、ととらえ、その割合(%)を下の「 」のように5段階で示しました。

| | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|-----------|
| 5 … 100～80% | 4 … 80～60% | 3 … 60～40% | 2 … 40～20% | 1 … 20～0% |
|-------------|------------|------------|------------|-----------|

表中の()は昨年度の結果 ゴシック数字は昨年度より数値がよかったもの

1 確かな学力の育成について

| | 〈生徒評価〉 | 〈保護者評価〉 | 〈総合評価〉 |
|-------------------------------------------------|-----------------------------|----------------------|--------|
| ① 先生は、生徒にわかりやすいように、工夫した授業をしている。 | 4 73.7% (4 73.0%) | 4 63.8% (4 70.6%) | 4. 0 |
| ② 先生は、生徒に家庭学習がしやすいように家庭学習で取り組むことを示し、きちんと指導している。 | 4 75.8% (4 78.2%) | 4 61.3% (4 69.7%) | (4.0) |

2 豊かな心の育成について

| | 〈生徒評価〉 | 〈保護者評価〉 | 〈総合評価〉 |
|-------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------|
| ④ 先生は、進んであいさつができる生徒を育てている。 | 5 88.6% (5 88.3%) | 4 77.5% (5 81.8%) | 4. 6 (4.8) |
| ⑤ 先生は、生徒に時間や規則を守ることの大切さを指導できている。 | 5 87.0% (5 87.6%) | 5 84.1% (5 84.3%) | |
| ⑥ 先生は、生徒にいじめや差別がいけないことだときちんと指導している。 | 4 77.2% (4 74.7%) | 4 73.1% (4 79.6%) | |
| ⑦ 先生は協力できる学級づくりに努めている。 | 4 78.3% (5 81.9%) | 5 80.1% (5 84.9%) | |
| ⑧ 先生は、生徒に思いやりの心や命の大切さを指導できている。 | 5 90.6% (5 88.9%) | 5 83.0% (5 84.9%) | |
| ⑨ 先生は、行事を充実させ、生徒に感動体験や成就感を味わわせている。 | 5 86.2% (5 87.7%) | 4 77.9% (4 73.6%) | |

3 健やかな心身の育成について

| | 〈生徒評価〉 | 〈保護者評価〉 | 〈総合評価〉 |
|-------------------------------|----------------------|-----------------------------|--------|
| ⑪ 先生は、生徒を理解しようとよく努めている。 | 5 80.7% (5 81.1%) | 5 81.5% (5 84.7%) | 4. 8 |
| ⑫ 先生は、生徒が部活動で有意義に過ごせるようにしている。 | 5 81.5% (5 82.2%) | 4 76.8% (4 72.7%) | (4.8) |

4 安全な学校づくりについて

| | 〈生徒評価〉 | 〈保護者評価〉 | 〈総合評価〉 |
|------------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------|
| ⑬ 先生は、PTAや学校ボランティア等と協力して生徒の安全や事故防止などによく配慮している。 | 5 95.2% (5 95.2%) | 4 78.6% (4 78.4%) | 4. 8 (4.9) |
| ⑭ 先生は、清掃などを通して教育環境整備に努めている。 | 5 88.3% (5 91.0%) | 4 77.1% (5 81.5%) | |
| ⑮ 先生は、生徒が安心して通うことができる学校づくりに力を注いでいる。 | 5 82.0% (5 86.1%) | 5 80.1% (5 87.0%) | |
| ⑯ 先生は、生徒が学校で体調が悪くなった時やけがをした時に、適切な対応をしている。 | 5 87.7% (5 87.2%) | 5 85.2% (5 88.7%) | |

5 信頼される学校づくりについて

| | 〈生徒評価〉 | 〈保護者評価〉 | 〈総合評価〉 |
|---------------------------------------------------|----------------------|----------------------|---------------|
| ⑰ 先生は生徒が将来の進路や生き方(キャリア教育)について、体験学習や情報提供をして指導している。 | 4 70.7% (4 75.1%) | 4 69.7% (4 70.1%) | 4. 2 (4.2) |

| | | |
|------------------------------------------|--|-----------------------------|
| ⑱先生は、親の相談に適切に応じている。 | | 4 75.3% (4 74.3%) |
| ⑲学校だよりや学年だよりなどで、学校のことがよく分かるように保護者に伝えている。 | | 4 79.7% (5 84.1%) |
| ⑳学校は、授業参観や行事、懇談会など保護者が来校しやすい機会を適切に設けている。 | | 5 83.0% (4 79.7%) |

【アンケート結果より】

項目①「工夫した授業」の生徒の回答の数値が、3年前まで55%前後でしたが、本年度は73.7%に増えました。ICT機器の有効活用や大型モニターなどの視覚的支援などが有効であったと考えられます。今後も、わかる授業・一人一人を生かす授業に努めます。項目⑥「いじめや差別」について、生徒・保護者ともにこの2年間70%台に留まっているのが気になるところです。今年度もSNSのトラブルや、集団で少人数をからかったりする問題行動がありました。道徳教育、人権教育を充実させ、思いやりのある生徒を育てていくのとあわせ、不安を抱える生徒にとって安心できる学校となるように、生徒に寄り添い、生活日記や教育相談等を活用しながら生徒理解に努めます。そして、早期発見・早期対応を全職員で共通認識して教育活動を進めていきます。項目⑭「清掃などを通じた教育環境整備」については、高い数値を維持しているうえに、学年が上がるにつれて数字が上昇しています。集団としての力が着実に向上していることのあらわれと言えます。廊下の床の汚れを熱心に磨くなど、細かいところまで丁寧に仕上げようとする生徒の姿をたくさん見かけます。今後も、このような生徒の頑張りを認め、自己肯定感の向上につなげていきたいと思えます。